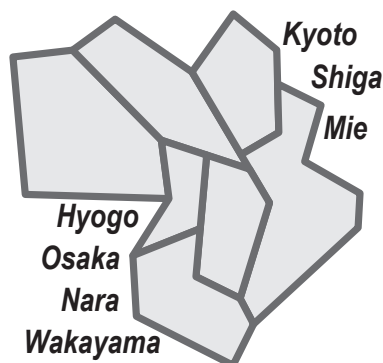


# 第47回 近畿川崎病研究会

日時：2023年3月4日（土） 13：00～17：50

会場：Web 開催（現地開催はありません）

会長：土井 拓（天理よろづ相談所病院 小児科／先天性心疾患センター）



共催

近畿川崎病研究会

帝人ファーマ株式会社・帝人ヘルスケア株式会社

---

## お知らせとお願い

---

### 1. ご参加の方へ

- (1) 本研究会の HP ([www.kinki-kawasaki.jp/](http://www.kinki-kawasaki.jp/)) より参加登録をお願いします。参加費は 1,000 円です。  
ご登録後、事務局より参加費払込票をお送りしますので、参加費のお振込をお願いします。参加費の振込が確認できた時点で登録完了です。  
なお、本会に未加入の方はご入会のほどお願いいたします。（年会費は 3,000 円です）
- (2) 登録完了の方に、研究会開催前までに「当日の接続 URL」をメールでお送りします。
- (3) 本会は、日本小児循環器学会 専門医研修集会 8 単位となっています。

### 2. ご講演の方へ

- (1) ご講演は、ご自身の PC で実施いただきます。ZOOM がインストールされている PC をご用意ください。また有線 LAN 回線を経由した接続を推奨いたします。
- (2) 一般演題 発表 8 分・討論 4 分
- (3) ご発表データは、Windows、Macintosh とともに PowerPoint で作成されたものをご用意ください。
- (4) フォントは標準搭載されているものをご使用ください。

**【開会の挨拶】** 13:00 ~ 13:05

第47回会長 土井 拓 (天理よろづ相談所病院 小児科/先天性心疾患センター)

**【一般演題 I】** 13:05 ~ 14:05

座長 三谷 義英 (三重大学大学院医学系研究科臨床医学系講座 小児科学)

末永 智浩 (和歌山県立医科大学 小児科学教室)

コメンテーター 辻井 信之 (奈良県立医科大学 小児科)

1. ステロイドパルス療法が冠動脈病変の抑制に有用であった

重症川崎病の1ヶ月男児例

大津赤十字病院 小児科

三木智貴、美馬隆宏、西川慶也、中島光司、末廣 穰、  
石塚 潤、大封智雄、赤杉和宏、田中孝之、樋口嘉久

2. ワルファリン至適投与量設定に難渋した川崎病巨大瘤の1例

京都府立医科大学附属病院 小児科

池田和幸、喜多優介、遠藤康裕、岡本亜希子、河井容子、  
梶山葉、家原知子

3. 多発性冠動脈瘤を契機に結節性多発動脈炎の診断となった一例

京都大学医学部附属病院 小児科<sup>1)</sup>

兵庫県立尼崎医療センター 小児循環器内科<sup>2)</sup>

兵庫県立尼崎医療センター 小児科<sup>3)</sup>

吉岡由布<sup>1)</sup>、赤木健太郎<sup>1)</sup>、仁平寛士<sup>1)</sup>、西谷真彦<sup>1)</sup>、松田浩一<sup>1)</sup>、  
井澤和司<sup>1)</sup>、平田拓也<sup>1)</sup>、馬場志郎<sup>1)</sup>、八角高裕<sup>1)</sup>、滝田順子<sup>1)</sup>、  
宇佐美郁哉<sup>3)</sup>、豊田直樹<sup>2)</sup>、坂崎尚徳<sup>2)</sup>

4. 成人期に腎血管性高血圧をきたした川崎病冠動脈障害バイパス術後症例

国立循環器病研究センター 小児循環器内科<sup>1)</sup>

国立循環器病研究センター 腎臓・高血圧内科<sup>2)</sup>

津田悦子<sup>1)</sup>、吉原史樹<sup>2)</sup>

5. 川崎病の冠動脈病変 (CAL) 直接予測法の検証及び新規統計モデル作成に関する研究

箕面市立病院 小児科

山本威久、東 純史、平野恭悠、木島衣理、榊原杏美、長谷川泰浩、  
下辻常介

【一般演題Ⅱ】 14:10 ~ 15:10

座長 成田 淳 (大阪大学大学院医学系研究科 小児科学)  
小林 奈歩 (京都第二赤十字病院 小児科)  
コメンテーター 池田 和幸 (京都府立医科大学 小児科学教室)

1. 当院で経験した MIS-C との鑑別を要した 2 症例

大阪母子医療センター 小児循環器科

林田由伽、石井陽一郎、藤崎拓也、森 雅啓、松尾久実代  
浅田 大、青木寿明、萱谷 太

2. 川崎病と MIS-C の鑑別を要する 4 症例の検討

広島市民病院 循環器小児科

岡本健吾、中川直美、片岡功一、川本祐也、豊田裕介、  
萩野梨恵、鎌田政博

3. SARS-CoV-2 に関連して川崎病症状を呈した 5 症例の検討

和歌山ろうさい病院 小児科<sup>1)</sup>

和歌山県立医科大学附属病院 小児科<sup>2)</sup>

公立那賀病院 小児科<sup>3)</sup>

海南医療センター 小児科<sup>4)</sup>

和歌山県つくし医療・福祉センター 小児科<sup>5)</sup>

和田達典<sup>1)</sup>、高橋朋香<sup>1)</sup>、小森有紀<sup>1)</sup>、上田美奈<sup>1)</sup>、村山友梨<sup>2)</sup>、  
土橋智弥<sup>2)</sup>、鈴木崇之<sup>2)</sup>、垣本信幸<sup>2)</sup>、末永智浩<sup>2)</sup>、徳原大介<sup>2)</sup>、  
土谷充貴<sup>3)</sup>、武内 崇<sup>4)</sup>、鈴木啓之<sup>5)</sup>

4. 当院で経験した Multisystem Inflammatory Syndrome in Children (MIS-C) の 3 例

神戸市立西神戸医療センター 小児科

和田尚一郎、平海良美、砂川智紀、飯尾享平、金 伽耶、  
内藤昭嘉、川崎 悠、磯目賢一、堀 雅之、岩田あや、  
山口善道、松原康策

5. 劇症型心筋炎により補助循環を要した小児 COVID-19 関連  
多系統炎症性症候群 (MIS-C) の 1 例

奈良県立医科大学 初期研修医<sup>1)</sup>

奈良県立医科大学 小児科<sup>2)</sup>

奈良県立医科大学 循環器内科<sup>3)</sup>

奈良県立医科大学 救急科<sup>4)</sup>

西久保拓真<sup>1)</sup>、辻井信之<sup>2)</sup>、梶本昂宏<sup>2)</sup>、小原綾夏<sup>2)</sup>、浅井祐志<sup>3)</sup>、  
上田友哉<sup>3)</sup>、渡邊真言<sup>3)</sup>、田中晃矢<sup>4)</sup>、福島英賢<sup>4)</sup>、野上恵嗣<sup>1)</sup>

運営委員会報告 15:20 ~ 15:35

運営委員長 津田 悦子 (国立循環器病研究センター 小児循環器内科)

【特別講演 1】 15:40 ~ 16:40

座長 宮越 千智 (神戸市立医療センター中央市民病院 小児科)

「川崎病第 27 回全国調査進捗状況および MIS-C 登録」

自治医科大学地域医療学センター 公衆衛生学部門 教授

中村 好一 先生

【特別講演 2】 16:45 ~ 17:45

座長 小垣 滋豊 (大阪急性期・総合医療センター 小児科新生児科)

「川崎病 - 病因・病態から診断・治療法を考える -」

福岡市立こども病院 院長

原 寿郎 先生

【閉会の挨拶】 17:45 ~

第 47 回会長 土井 拓 (天理よろづ相談所病院 小児科/先天性心疾患センター)

第 48 回会長 藤田 秀樹 (加古川中央市民病院 小児循環器内科)

## 近畿川崎病研究会

運営委員長 津田 悦子

|      |       |       |       |       |       |       |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 運営委員 | 池田 和幸 | 泉井 雅史 | 井上 智弘 | 内山 敬達 | 江原 英治 | 尾崎 智康 |
|      | 小澤誠一郎 | 片山 博視 | 加藤 正吾 | 萱谷 太  | 河津由紀子 | 城戸佐知子 |
|      | 小垣 滋豊 | 小林 奈歩 | 坂崎 尚徳 | 白石 淳  | 末永 智浩 | 辻井 信之 |
|      | 土井 拓  | 中川 直美 | 成田 淳  | 馬場 志郎 | 藤田 秀樹 | 星野 真介 |
|      | 丸谷 怜  | 三谷 義英 | 美馬 隆宏 | 宮越 千智 | 山本 英一 | 吉澤 弘行 |
|      | 吉田さやか | 吉村 健  |       |       |       |       |

顧問 尾内善四郎 北村惣一郎

名誉会員 上村 茂 川島 康生 清澤 伸幸 篠原 徹  
鈴木 淳子 鈴木 啓之 濱岡 建城

事務局 国立循環器病研究センター 小児循環器内科

〒 564-8565 大阪府吹田市岸部新町 6 番 1 号 TEL 06-6170-1070

E-mail: kkjim1981@kinki-kawasaki.jp ホームページ <http://www.kinki-kawasaki.jp/>